

2022年 冬季賞与・一時金支給結果〈最終集計〉

県内

188社 単純平均 522,200円、
前年比 5.55%増 一増額業種広がる

富山経協は12月27日、「2022年冬季賞与・一時金支給結果（単純平均・最終集計）」をまとめた。集計可能な188社の支給額平均は522,200円で、今回回答のあった企業の前年同期の支給額平均（494,762円）と比べると、金額で27,438円、率で5.55%増と、全22業種のうち20業種が増加した。前年（増加業種13社）と比較すると、幅広い業種に増額が広がる結果となった。

業種別では、製造業は前年同期比7.33%増加の536,247円、非製造業は同3.76%増加の508,448円となった。

製造業では12業種中11業種で増加し、食料品・飲料が19.39%、輸送用機械器具が17.15%、汎用・生産機械器具が16.39%増加となった反面、繊維は9.84%の減少となった。

非製造業では10業種中9業種で増加し、電気・ガスが8.58%、卸・小売が7.43%、情報通信が5.15%増加となった反面、学術・専門・技術サービスが1.52%減少となった。

(注) ① 調査対象467社のうち、集計可能な回答のあった188社の数値である。
② 「2021年冬季支給額」は、今回「2022年冬季支給額」の回答があった企業の数値である。
③ 平均欄の上段は一社当たりの単純平均、下段の()内は一人当たりの加重平均である。

(表1) 2022年冬季賞与・一時金支給結果 [単純平均]
〔最終集計—2022年12月27日〕 (一社)富山県経営者協会

業 種	社数 (社)	2022年 冬季 支給額 (円)	2021年 冬季 支給額 (円)	前年同期比 (%)
食 料 品 ・ 飲 料	3	367,824	308,076	19.39
織 維	3	315,170	349,579	△9.84
木 材 ・ パ ル プ ・ 紙	6	477,801	469,230	1.83
印 刷	3	387,711	382,175	1.45
化 学	19	648,727	641,432	1.14
プ ラ ス チ ッ ク ・ ゴ ム	5	493,352	451,974	9.15
鉄 鋼 ・ 非 鉄 金 属	4	558,750	495,750	12.71
金 属 製 品	15	444,114	436,647	1.71
汎用・生産機械器具	16	582,198	500,206	16.39
電子・電気機械器具	9	577,027	527,259	9.44
輸送用機械器具	5	555,255	473,971	17.15
そ の 他 製 造 業	5	563,612	486,246	15.91
建 設	17	593,408	580,151	2.29
電 気 ・ ガ ス	3	650,912	599,472	8.58
情 報 通 信	10	512,544	487,439	5.15
運 輸	15	391,609	381,399	2.68
卸 ・ 小 売	22	475,738	442,831	7.43
金 融 ・ 保 険	4	633,272	603,393	4.95
宿泊・飲食・生活関連	4	197,554	193,097	2.31
学術・専門・技術サービス	7	546,592	555,049	△1.52
教育・医療・福祉	4	739,864	727,868	1.65
そ の 他 非 製 造 業	9	520,799	507,724	2.58
総 平 均	188	522,200 (598,890)	494,762 (571,444)	5.55 (4.80)
製 造 業 平 均	93	536,247 (605,005)	499,617 (565,970)	7.33 (6.90)
非 製 造 業 平 均	95	508,448 (589,415)	490,010 (579,998)	3.76 (1.62)

(表2) 業種別前年比増減率

